

第3回クラブ協議会（ガバナー補佐訪問）
第4回クラブ協議会（ガバナー公式訪問）
開催のご案内

日頃、クラブ運営にご協力をいただき、有難うございます。
第3・4回クラブ協議会を下記のスケジュールにて開催致します。
ご多用とは存じますが、会員全員のご出席をお願い申し上げます。

日程:	2025年7月9日(木) 第3回クラブ協議会	
ご来賓:	竹川勝治ガバナー補佐・佐久間賢治グループ幹事	
10:30~10:50	会長・幹事との打合せ	会場:2階 東雲の間
11:00~12:00	第3回クラブ協議会	会場:2階 東雲の間
12:30~13:30	第1526回例会	会場:2階 東雲の間

日程:	2025年7月16日(木) 第4回クラブ協議会	
ご来賓:	谷一文字ガバナー・高橋義一地区幹事 竹川勝治ガバナー補佐・佐久間賢治グループ幹事	
10:30~10:50	会長・幹事との打合せ	会場:2階 東雲の間
11:00~12:00	第4回クラブ協議会	会場:2階 東雲の間
12:30~13:30	第1527回例会	会場:2階 東雲の間

※7月2日までに出席をお知らせください
※後日お配りいたします「活動方針と計画」をご持参ください。

ニコボックス

- 原田 俊彦君 今井ガバナー補佐、宮城グループ幹事、ようこそ。本年、ありがとうございました。
本日「一年を顧みて」、なんとか頑張ります。
- 林 茂男君 しばらく例会メーキャップばかりでした。すみません。
- 土屋 東明君 会長、幹事、卓話楽しみー!
- 金子高一郎君 本日は原田会長、慶亮幹事、残すところ19日です。一年の振り返りには、まだ早すぎますよ。
- 野木 芳宏君 ご無沙汰しています。
- 波多野幸雄君 原田会長、井上幹事、1年間ご苦勞様でした。本日の「一年を顧みて」、頑張ってください!!
- 石渡 秀雄君 今年度zoom配信は最終日です。来年も引き続き、よろしくお願い致します。
- 工藤 久志君 原田会長、井上幹事、本日の卓話、よろしくお願いします。
- 水谷 文彦君 会長、幹事、一年間お疲れ様でした。
- 木村 美鈴君 会長、幹事、お疲れ様でした。本日はよろしくお願い致します。
- 田中 保君 原田会長、井上幹事、今日はよろしくお願い致します。
- 岡本 隆一君 原田会長、井上幹事、お疲れ様でした。

合計 28,000円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO
BAY
ROTARY
CLUB

国際ロータリー 第2580地区 墨田江東グループ
VOL.35 NO.31 第1524回 2026年6月25日

UNITE FOR GOOD

よいことのために
手を取りあおう

1.クラブをもっと元気にしよう
例会を楽しくしよう
2.地域社会に役立つ活動
しよう
3.デジタルをうまく役立てよう
+ONE よい事はマネしよう

RI会長
フランチェスコ・アレツツォ
(イタリア、ラグーザRC)

ガバナー
中川雅雄(東京浅草RC)

『共に創ろうクラブの魅力』クラブ会長 原田俊彦

本日のプログラム

最終例会・引継式

次回以降のプログラム

7月2日「就任挨拶」
会長 土屋東明/幹事 木村美鈴

7月9日 第3回クラブ協議会
「ガバナー補佐卓話」竹川勝治ガバナー補佐

2026年6月11日 第1523回 例会報告	会員数 17人	出席 12名	出席率 70.59%	前々回訂正出席率 5月28日 100%
---------------------------	------------	-----------	---------------	------------------------

- 点 鐘
- ロータリーソング:「君が代」「奉仕の理想」
- ゲスト: 英明フロンティア中学校高等学校 教諭 江藤照美様
ガバナー補佐 今井達様
グループ幹事 宮城廣一様

<会長・幹事報告>
・前回の例会にバナー交換をしました大阪東RCの島ノ内会員より先方のバナーをいただきました。

<伝達・贈呈>
・6月度の記念日:5日 武内次男会員、19日 野木芳宏会員
パートナーお誕生日:24日 三宅浩一様
結婚記念日:6日 水谷会員ご夫妻、8日 野木会員ご夫妻



<ul style="list-style-type: none"> ■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1 ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615 ■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611 E-mail tokyobay@club.email.ne.jp 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 役員/ 会長 原田 俊彦 会長エレクト 土屋 東明 幹事 井上 慶亮 副幹事 木村 美鈴 会報委員長 野木 芳宏
--	---

6月11日卓話「一年を顧みて」

【会長 原田俊彦】

本年度の会長テーマは共に創ろうクラブの魅力です。クラブの一番の魅力は、出会いにあると思います。新しい仲間が加われば、そこには常に新しい刺激、視点やそして強い繋がりが生まれます。会員増強は、単なる人数の拡大ではなくクラブの活性化につながる重要な取り組みです。そして、東京ベイの大切にしてきた職業奉仕を今後も根幹として皆で良いクラブを創って行きたい、このテーマはそういう



思いを込めたものでした。会長は今月で退任しますが、今後は一会員として取り組みたいと思います。

さて、今年の大きな成果は新入会員の鈴木さんを迎え入れることができたことです。

職業はシステムエンジニアというロータリーでは比較的珍しい分野からの参加です。イニシエーションスピーチではご自身のことを率直に語り頂きお互い良い機会になりました。新たな知見や最新AIについての卓話も期待しています。

そして、今年の最大のイベントでした創立35周年記念例会については、会員全員の協力で成功裡に開催できたことを改めて感謝申し上げます。2時間というコンパクトな運営、会費も15000円、基本ノンアルコールにした形式は、これからの昼間にやる周年例会のモデルになるでしょう。中島常幸氏の卓話、これまでのベイの歩みなど、多くの参加者やガバナーからも高い評価を頂きました。

振り返ると奉仕活動について十分でない思いがありますが、勤めあげられたのも井上幹事、事務局、そして会員の皆様のサポートのおかげです。まもなく、次年度へバトンつなぎますがこれからも東京ベイらしい奉仕のかたちを追い求めて行くつもりです。一年間、本当にありがとうございました。

【幹事 井上慶亮】

幹事は、本年度を振り返り、原田会長が掲げた「共に創ろうクラブの魅力」というテーマを体現した一年であったと総括されました。年度開始直後のガバナー公式訪問では、初めての幹事職として大きな緊張を感じながらも、経験豊富な会員の支えによって無事に務めることができたことへの感謝を述べられました。



一年を通じて実施された多彩な卓話については、災害対策や遺言書、長寿企業の経営など実践的な内容が多く、自身の生活や仕事に直結する学びを得る貴重な機会であったと振り返られました。また、ロータリー活動において例会や卓話の質がクラブの魅力を高める重要な要素であることを改めて実感したと語られました。

特に印象深かった活動として、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）への参加報告を挙げ、若者たちが多様な価値観の中で議論を重ねる姿に大きな可能性を感じたことから、次年度の青少年奉仕活動にも積極的に取り組みたいとの抱負を述べられました。

また、クラブ創立35周年記念例会については、会員数や時代に即した「持続可能な記念例会」として成功を収めたと評価されました。さらに、ネット会員制度の導入と新会員の入会は、クラブが新しい時代に向けて一歩前進した象徴的な出来事であったと述べられました。

最後に、一年間支えてくださった会員の皆様、とりわけ原田会長への感謝を表するとともに、今後も青少年奉仕委員長や次々年度の幹事として、クラブの発展に尽力していきたいとの決意を述べ、挨拶を締めくくられました。

2026.6.25

職業奉仕委員長 林 茂男

「職業奉仕委員会の一年を顧みて」

新年度を迎えるにあたって、何か、職業奉仕委員会の就任挨拶が9月3日と、約2ヶ月先なので次年度の活動方針・計画もさることながら「職業奉仕委員会の1年の活動を顧みて」を寄稿させていただきます。

①千玄室さん、2025.8.14没。

追悼と職業奉仕哲学を洞察して皆さんに配布し、

・茶道の「和敬清寂」が、ロータリーの魅力と感じ入会。

・特攻隊で飛び立つ兵士に茶を点てて見送りその後の使命を「一盃からの平和を」の活動をし続けて亡くなられた。

私の戦争体験も記して寄稿した。

羽田ロータリークラブ川尻さんからのご丁寧なお手紙も頂戴した。

パストガバナーの若林さん、上山さん、谷一さんからのお手紙、メールも頂きました。

②東京ベイロータリークラブ35周年に、参加頂いた全会員に深川純一先生の

「職業奉仕・この素晴らしきもの」を進呈しました。

・ロータリーは、倫理運動で — 人類世界、永遠に不可欠な思想 —

・ロータリーの憲法である決議23-34号“人は如何に生きる”“人生哲学”“利己利他”を説いている。

・ロータリアンづくりが記され「ロータリーとは」「職業奉仕とは」のダイジェスト版だと思います。

原田会長の“ロータリーの魅力”そのものです。正しい理性、良心、意志を持つ人であれと説いています。

是非、ベイの会員は深読みして貰い、この際これを習得して魅力を熟知したいものです。

③AIによる — 林の作成資料からの職業奉仕 —

ロータリーとは、職業奉仕とは、その歴史と思想、哲学の意義を紹介したつもりです。

次年度、お聞かせ致します。ロータリーの原理を突いています。

この思想を、会員全てが認識した日頃があれば、今こそロータリーは救われる。という気がします。

他、冬季オリンピックの“りくりゅう”優勝の「前後際断」と、

職業奉仕で有名な札幌ロータリークラブ — 1932年誕生 — を訪ねて寄稿しました。

解散後、札幌職能協会として隠れキリシタンで実行したクラブです。

25-26年度 国際大会報告

140の国・地域から38,000人以上が集った台北での国際大会は、感動的な講演や文化交流、行動への呼びかけを通じて、希望と友情、そして未来への決意を分かちあう場となりました。

台北で開催されたロータリー国際大会は、6月17日の閉会式で、歌手のレオナ・ルイスさんが、不屈の精神を歌った曲「Fire Under My Feet」を含む感動的なパフォーマンスを披露し、盛況のうちに幕を閉じました。

会場の外では、数百人のロータリーボランティアが歓声や祝福とともに帰路につく参加者を送り出し、台北の温かいおもてなしが存分に発揮されました。多くの人が立ち止まって写真を撮ったり別れを告げたりして、それぞれの帰路につきました。

4日間にわたる大会には140の国・地域から38,000人以上が参加し、近年でも最大規模の大会の一つとなりました。

「今年、私は『よいことのために団結する』ことについて繰り返し語ってきました」と、イタリアのラグーザ・ロータリークラブ所属のフランチェスコ・アレッツォRI会長は述べました。「この数日間、私たちはその意味を実感しました。ロータリーは出会いの場です。見知らぬ人同士が友人となり、友情が信頼へと変わり、その信頼が行動へとつながる場所なのです」